ケーススタディで考えるインドネシア攻略法

インドネシアは世界第4位の人口大国として今後の市場拡大、豊富な若年労働力の供給という点で大きな優位性を持ち、より魅力的な投資先として注目を浴びています。インドネシアに進出している日系企業は1,763社にのぼり、都道府県別では静岡県が106社で第4位となっています（2014年7月帝国データバンクによる調査）。しかし、同国における近年の外資規制の厳格化は、新たに進出しようとする企業の行く手を阻んでいます。また、既に進出した企業のうち多くが、同国での法律の運用や経営実務について苦戦を強いられています。今回は具体的なケーススタディをもとに、インドネシア進出について日系企業が陥りやすい問題について解説。明日から使える実践講座を行います。

【日 時】 平成２７年１０月１６日（金）１３：３0　～　１７：０0 (開場１３：００)

【会 場】 浜松商工会議所１０階C会議室　【参加費】無料　※受付にて名刺のご提出をお願いします。

【プログラム】

①日系企業が陥る問題（進出前・進出後）、ローカル企業と信頼関係を築くコツ（仮）

　 　　　　　　　 ＰＴ．ＪＡＰＡＮ　ＡＳＩＡ　ＣＯＮＳＵＬＴＡＮＴＳ　代表　吉田　隆

平成２５年度より、静岡県東南アジアビジネスサポートデスク　インドネシア担当として多くの県内企業を支援。現地企業のリストアップや、商談同行、現地コンサルティングを行っている。日系企業の駐在経験（インドネシア在住２５年）を活かし、現地での幅広いネットワークを駆使しながら会社設立から経営まで企業支援を行う。本セミナーでは、これまでの現地実務経験から日系企業が陥りやすい課題について具体的な対策や失敗例を解説する。

②日系企業が陥る問題～人事労務編～(仮)ＪＡＣ Indonesiaビジネスセンター　上田　ぬ美子

1990年よりインドネシア在住。インドネシアで開発研究修士課程修了後、インドネシアの日系医薬品メーカーおよび化学品メーカーでマーケティング、人事・総務に従事し、2007年2月より現職。20年近くインドネシアの日系会社で人事総務の実務に携わってきたエキスパート。ジェトロ・ジャカルタセンターの労務相談窓口、ジャカルタ・ジャパンクラブ労働委員会オブザーバーも担当。

③交流会（講師と参加者を交えた座談会）※参加希望者のみ

【開催時間】講演①13:30～14:45 講演②14:50～15:50　 交流会③16:00～17:00

【定員】 　 ５０名（定員を超えてのお申込みがあった場合、SIBAより連絡いたします）

【申込方法】 FAXまたはHP（http://www.siba.or.jp/）のイベントページよりお願いします。

【申込締切】 平成2７年　１０月１５日（木）

【主催】　　 (公社)静岡県国際経済振興会（SIBA）

【共催(予定)】浜松市、浜松商工会議所、ジェトロ浜松、(公財)浜松地域イノベーション推進機構

【お申込み先】　SIBA　担当：水野　TEL：054-254-5161　　Email: [mizuno@siba.or.jp](mailto:mizuno@siba.or.jp)

**FAX送信先：０５４－２５１－１９１８**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 貴社名 | 所属・御役職等 | ご氏名 | 交流会 |
|  |  |  | 参加・不参加 |
|  |  | 参加・不参加 |

住所：**〒**

電話：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ：